DESIGN BY IRIVER

E40

USER GUIDE

iriver

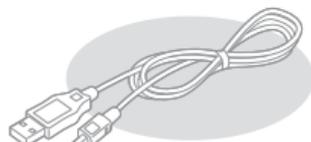
目次

01
はじめに

02
E40の使用

03
その他の情報

パッケージ内容

パッケージ内容は、製品のパフォーマンス向上または品質の改善のために、事前の通知なく変更されることがあります。

イヤホン:イヤホンを製品に接続すると、サウンドが出力されます。

USB ケーブル：USB ケーブルをコンピューターに接続し、データ転送や充電のために使用します。

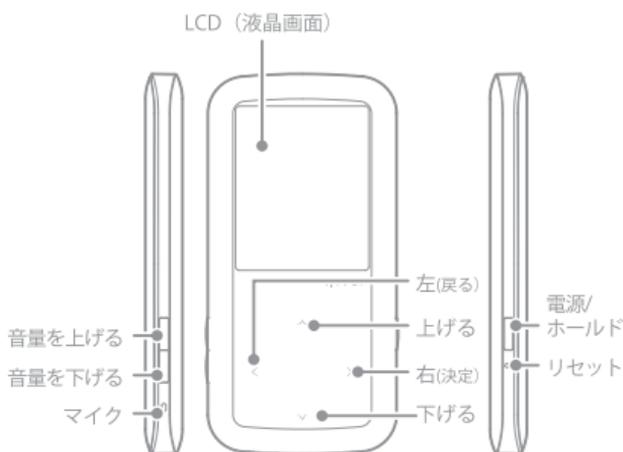
取扱説明書：本製品の使用方法が説明されたマニュアルです。

クイックスタートガイド：本製品の簡易的な使用方法が説明されたマニュアルです

製品保証書：安全な場所に保管してください。保証期間中の修理時に必要になります。

各部の名称

印刷された外部と内容、デザインは、モデルによって、または各パーツ名により異なる場合があります。

USB 端子　イヤホン差しこみ口

USB 端子: USBケーブルを使ってコンピューターに接続したり、
バッテリーの充電をしたりすることができます。

音量: 音量を調節します。

マイク: MICを通して音声を録音します。

LCD: 画面を表示します。

上: メニュー - リスト内でカーソルが上に移動します。
再生中 - 前のファイルへ戻ります。また長押しで巻き戻します。
ラジオのリスニング中 - 前の周波数 / チャンネルに移動します。

下: メニュー - リスト内でカーソルが下に移動します。
再生中 – 次のファイルへ送ります。また長押しで早送りします。
ラジオのリスニング中 – 次の周波数 / チャンネルに移動します。

左: 上位メニュー / 前のページに移動します。
また長押しでトップメニューに移動します。

右: 選択したメニューを決定、実行します。また各メニュー使用中に
長押しでサブメニューを表示します。

電源/ホールド

電源ボタンを長押しすると電源をオン/オフすることができます。

電源ボタンを短く押すと操作をロックすることができます。

リセット: 製品をリセットします。

電源管理

電源のオン/オフ

1. 電源ボタンを押し続けると、電源が入ります。
2. 本製品の電源が入っているときに電源ボタンを押し続けると、電源が切れます。

! このモデルは自動省電力機能を備えており、バッテリー消費を最小化することができます。[設定 – タイマー – 自動電源オフ]によって、所定時間キーが操作されないと、製品は自動的に電源が切れます。(22 ペ-ジを参照)

ホールド機能の使用

1. 本製品を使用中に 電源ボタンを押すと、本製品はロックされます。
2. 電源ボタンを再度押すとロックが解除されます。

リセット機能の使用

1. 本製品の使用中にボタン等が機能しない場合は、ピンセット等にて [リセット]を押します。

! リセット機能を使っても、現在の時刻とメモリのデータは保存されます。製品が再生中のときはリセット機能を使用しないでください。メモリに深刻な損傷を与える場合があります。

バッテリーの充電

1. コンピューターの電源を入れます。
2. 本製品をコンピューターに接続します。
3. 「充電のみ」を選択し充電を行います。画面が切り替わり「充電中」と表示します。※電池マークが点滅表示します。
4. 充電が完了すると「充電完了」表記し、電池マークが満タン表示になります。

※充電＆データ転送および充電＆再生を選択した場合、充電中は電池マークが点滅します。充電完了すると電池マークが満タン表記となります。

! 同梱のケーブル以外の USBケーブルは使用しないでください。
誤動作が生じることがあります。
製品が高出力のUSB 2.0ポートに接続されていることを確認してください。
内部電力のないキーボードやハブなどの、特定の周辺機器に内蔵している低出力ポートの一部は、充電に十分な電力を供給しない場合があります。

PC がスタンバイモードに切り替わっている間は、製品は充電されません。
バッテリーの完全な充電には約 2 時間半かかります (完全に放電され、電源が入っていない場合)。
充電中に製品を使用すると、充電時間が長くなることがあります。
製品は室温でのみ充電および保管してください。製品は、極度に暑いまたは寒い場所では充電されない場合があります。再充電可能なバッテリーは消耗品であり、充電されたバッテリーの利用可能な時間は、時間と共に短くなります。

製品への接続

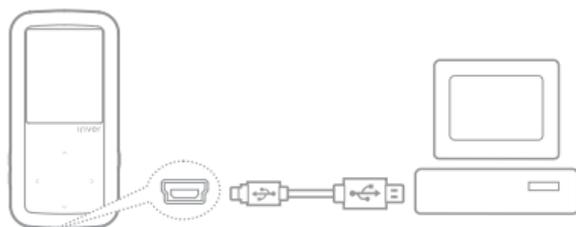
イヤホンの接続

1. イヤホンを、イヤホン差しこみ口に接続します。

コンピューターへの接続

1. 本製品とコンピューターの電源を入れ、USBケーブルを USBポートに接続します
2. コンピューターに本製品を接続すると画面が表示し、そこで接続モードを選択することができます。

- 電源&データ:　充電をしながら、E40へファイル転送します。　操作不可
- 電源&再生:　充電しながらE40の操作を同時にできます。データ転送不可
- 電源のみ:　充電のみ

!

コンピューターと製品を適切に接続するには、接続前に全ての機能が無効になっていることを確認してください。
同梱のケーブル以外の　USBケーブルは使用しないでください。誤動作が生じることがあります。
製品が高出力の USB 2.0 ポートに接続されていることを確認してください。それ自身が電力供給をしないキーボードや　USB　ハブに接続すると、コンピューターとの接続に問題が生じることがあります。
FAT32　以外のファイルシステムはサポートされていません。製品を初期化する際は、FAT32で初期化してください。

コンピューターから外す

1. コンピューター画面にあるタスクバーのアイコンをクリックし、「ハードウェアの安全な取り外し」を使用して本製品をはずします。
2. 「USB 大容量記憶装置デバイスードライブを安全に取り外します」をクリックし、本製品を取り外します。

!

ＯＡによっては（例えばWindows　XPなど）、アイコンがタスクバーから消えている場合があります。隠れているアイコンは、インディケーターをクリックすると表示できます。
Windows Explorer や Windows Media Player などのアプリケーション・プログラムが使用されている場合は、安全な取り外しができない場合があります。
必ずアプリケーション・プログラムをすべて閉じた後に、本体を安全に取り外してください。安全な取り外しができない場合には、後ほど再度試みてください。
安全な取り外しを行わないと、データを損失してしまう恐れがあります。

ファイル（フォルダ）を本体にコピーする

1. コンピュータからコピーしたいファイル/フォルダを選択した後、E40にドラッグ・アンド・ドロップすると、選択したファイル/フォルダーをコピーできます。
2. ファイル(あるいはフォルダ)は、それらのコンテンツタイプに応じて以下のフォルダに転送してください。
   - 音楽 : Music　- ビデオ : Video　- 写真 : Pictures

!

USBケーブルを適切な方法で接続してください。
ファイル/フォルダのコピー中、または転送中に、コンピューターや本製品のスイッチをオフにしたり、USBケーブルを外すと、メモリに深刻なダメージを与える恐れがあります。
お客様のご利用しているコンピューターまたはＯＳによって転送速度が異なる場合がございます。

ファイル（フォルダ）を本体から削除する

1. 削除するファイル/フォルダを選んで、それを右クリックし、
   [削除]を選択してください。
2. 「ファイルの削除の確認」ウィンドウが表示されましたら、「はい」を
   クリックしてください。選択したファイル/フォルダが削除されます。

iriver plus 4 を利用する

iriver plus 4 は、様々なマルチメディアファイルを管理する統合型ソフトウェアです。iriver 4 を利用して、コンピュータ上にあるファイルを本体に転送したり、自動的にファームウェアをアップグレードできます。

インストールを行う

① 本製品をパソコンのUSBポートにUSBケーブルで接続し、
リムーバブルディスクとして認識させます。
② パソコンからエクスプローラーを起動し、本製品にアクセスします。
③ 最初に表示されるフォルダ内にある[iplus4_1_4_8_installer.exe] を
ダブルクリックし、インストーラの指示に従ってインストールを完了します。

！

弊社のiriverウェブサイト(www.iriver.com)からiriver 4 のソフトウェア・プログラムをダウンロードしてください。コンピュータに必要な最低限の使用は、以下の通りです。

Windows® XP
- Intel® Pentium® II 233MHz またはそれ以上
- メモリ:64MB またはそれ以上
- 30MB以上の空き容量

Windows® Vista Specifications
(Windows®　Vistaの場合、サポートされているのは、32ビットのバージョンのみとなっておりますのでご注意ください。)
- Intel® Pentium® II 800MHz またはそれ以上
- メモリ:512MB またはそれ以上
- 20MB以上の空き容量
- 16ビットのサウンドカードおよびスピーカー
- Microsoft Internet Explorer V 6.0 またはそれ以上
- SVGA、または高解像度モニタ (最低解像度1024x768ピクセル)

Windows® 7 Specifications
(Windows® 7の場合、サポートされているのは、32ビットのバージョンのみとなっておりますのでご注意ください。)
- 1GHzかそれ以上、32ビットプロセッサ
- メモリ:1GB またはそれ以上
- 16GB以上の空き容量
- DirectX 9 グラフィックデバイス、WDDM 1.0 またはそれ以上のドライバー付き
- SVGA、または高解像度モニタ (最低解像度1024x768ピクセル)
- 4GBバイト未満のファイルのみを送信することができます。

メディアをライブラリに追加 する

①iriver plus 4をインストールし、初めて起動すると
メディア登録ウィザードが起動します。
②画面の指示に従って、パソコンに保存された音楽、動画、画像などの
メディアファイルをライブラリに追加します。
※2回目以降の起動でメディア登録ウィザードを起動するには、
[FILE] メニューから [メディア登録ウィザード] をクリックします。

CDメディアを取り出す

①音楽CDをCDドライブに入れた後、iriver plus 4を起動します。
②カテゴリータブの[CD]をクリックします。
③楽曲情報の自動取得が開始されます。自動で開始されない場合には、
[CD情報の検索] をクリックします。[リッピングの開始] をクリックします。
④全曲リッピングを行う場合は、作業完了までお待ちください。
一部の曲のみリッピングを行う場合は、リッピング中に不要な曲の右端にある「キャンセル」をクリックして、リッピングを中止してください。
⑤リッピングを行った楽曲の経過状態が、全て「100%」になったのを確認して、「取り出し」をクリックします。

メディアを本体に転送する

1. 本製品をコンピュータのUSBポートに接続し、iriver plus 4を実行してください。

②転送したい楽曲のチェックボックスにチェックを入れます。[タイトル]の左にあるチェックボックスをクリックすると、現在登録されている全ての音楽ファイルを選択します。

③ウィンドウ下にある[転送]をクリックします。
転送中はステータス画面に転送状況が表示されます。

④転送が完了されると、選択した音楽が本製品のライブラリに追加されたのを確認することができます。

動画ファイルを変換・転送する

iriver plus 4でお持ちの動画をE40 で再生できる
SMV 形式に変換することができます。

① 画面上部中央の「ビデオ」を選択し、「ビデオ」モード画面にします。
② 変換したい動画ファイルの上でマウスを右クリックすると「ビデオ変換」という項目がありますので、左クリックをして選択します。

※変換対応形式は、AVI,WMV,MPG形式となります。
全ての動画ファイルをサポートするものではございません。

③「 ビデオ変換」の画面が現れます。左上のモデル欄を「E40」に設定し、
右下の「変換開始」ボタンを押します。自動的にファイルの変換が始まります。

④ E40 とパソコンをUSB ケーブルで接続し、iriver plus4 の「ビデオ」モード画面で変換したファイル（タイトルの前に[E40]の表示）にチェックを入れ矢印ボタンを押すか、そのファイルを画面下部へドラッグドロップすると、ファイルが転送されます。

ディスクを初期化する

①本製品をパソコンのUSBポートにUSBケーブルで接続した後、
iriver plus 4を起動します。
② [DEVICE] をクリックし、[ディスクの初期化] をクリックします。
続行を選択するウィンドウが表示されたら、[開始] をクリックします。
③初期化が開始されます。初期化が完了したら [終了] をクリックします。
[終了] をクリックすると、パソコンとの接続が解除されます。

!
ファイルがデバイスから削除された後は、ファイルを復元できません。
ディスクを初期化する前にバックアップを必ず行ってください。

ファームウェアのアップグレード

①本製品をインターネットが接続されたパソコンのUSBポートに
USBケーブルで接続した後、iriver plus 4を起動します。
②[DEVICE]→[ファームウェアの更新]を選択して、案内ウィンドウに従って、
ファームウェアの更新を続行します。

!
バッテリーが十分供給されていない場合は、ファームウェアのアップグレードは開始されません。
ファームウェア更新ファイルをダウンロードしている間は、本体をコンピュータから取りはずさないでください。
ダウンロードが完了し、本体をコンピュータから取りはずすとアップグレードが開始されます。
デバイスのファームウェアが最新バージョンの場合は、画面に最新バージョンを示す表示が出ます。
デバイスのファームウェアが最新バージョンではない場合は、本体をコンピュータに接続すると、ウィンドウに通知が表示されます。

メニュ-画面

メニュー画面のキャプション

バッテリー状態の表示。

音楽: 音楽の再生。(11～13 ページ)

ビデオ: ビデオファイルの再生。(14～15 ページ)

写真: 写真の再生。(16 ページ)

FM ラジオ: FM ラジオを聴く・録音。(17～18 ページ)

録音: 音声を録音します。(19～20 ページ)

ブラウザ: 本製品に保存されたファイルを確認します。(20 ページ)

設定: ユーザー環境を設定します。(21～22 ページ)

各モードの選択

1. 電源を入れると、ホーム画面が表示されます。

2. [∴ / ∵]を押して希望のモードを選択し、[:.]を押してモードを実行します。

メニュー画面でのボイス録音機能の使用方法

1. ホーム画面で [.:] 押しつづけると録音画面が表示されます。録音を開始します。
2. [:.] を押すと録音が終了し、録音されたファイルが保存されます。
3. [.:] を押しつづけるとホーム画面に戻ります。

音楽

音楽の選択

1. メニュー画面で [音楽]を選択すると、選曲方法が表示されます。
2. [∴ / ∵]ボタンを押して選曲方法を選択し、[:.]を押します。
3. 音楽リスト内で [∴ / ∵ / .: / :.]ボタンを押して希望の音楽を選択し、[:.]ボタンを押すと選択した音楽が再生されます。

⁖ : 上位リスト/フォルダに移動します。

⁘ : サブメニュー/フォルダに移動します。ファイルを選択して再生します。

∴/∵ : リスト内でカーソルが移動します。

!

[ディレクトリリスト]では、音楽はフォルダごとに検索できます。
[ブックマークリスト]内の [⁘]を押し続けると、ブックマークが削除されます。
[音楽]モードでは、「音楽フォルダ」内にある音楽ファイルのみが表示されます。
その他のフォルダ内の音楽ファイルを検索・再生するには [ファイルブラウザ]モードを使用します。
連続再生時間:約 51 時間 (MP3、128Kbps、44.1KHx、音量 20、EQ 標準、LCD オフ、イヤホン使用の場合)。
サポートされるファイル形式:MP3 (8〜320Kbps)、WMA (8〜320Kbps)、APE、FLAC、およびWAV
プレイリストは iriver plus 4 を使って管理することができます。

音楽再生中の基本操作

- [音量+/-]を押して音量を調整します。
- 再生中は、[⁘]を押して一時停止/再開します。
- 再生中は、[∴/∵]を押すと前/次の音楽を再生することができます。
- 音楽の再生中に [∴/∵]を押し続けると、ファイルは巻き戻し/早送りを開始します。

音楽の再生時の ディスプレイ表記

その他の機能

1. ファイルの再生中に [⁘]を押し続けると、その他の機能リストが表示されます。
2. [∴/∵]ボタンを押してその他の機能を選び、[⁘]ボタンを押すと、設定用のウィンドウが表示されます。
   ⁘: 前の画面に移動します
3. [∴ / ∵]ボタンを押して機能を設定し、[⁘]ボタンを押すとそれを保存/操作することができます。

- 区間リピート: A-B間リピートを実行します。
  [ABリピート] を選択して [⁘] ボタンを押すとポイントAが選択され、再生画面が表示されます。[⁘] ボタンを再度押すと、ポイントBが選択され、プレイヤーはポイントAとB間を繰り返し再生します。
  区間リピート再生中に[⁘]を押すと、区間リピート機能が解除されます。
-再生モード: 音楽の再生モードを設定します。
  ＋通常再生/1曲リピート/リピート/シャッフル/シャッフルリピート
-学習モード: 再生中に [∴/∵]で設定した秒数だけ、早送り/巻き戻しが出来ます。(電源がオフになると、勉強モードは解除されます。)
-ブックマーク登録: 再生中の曲の任意の位置をブックマークに登録します。
- EQ 選択: 再生される音質を設定できます。設定したEQ は画面に表示されます。
-サウンド設定: サウンド関連の項目を設定します。
  + カスタムEQ: ユーザーの好みに合わせて設定します。
  + SRS WOW HD: サウンドの立体感を強調するSRS WOW の効果を、5 種類の項目で設定できます。
● SRS: サウンドの立体感［1 ～ 10］
● TruBass: 低音強調の値［1 ～ 10］
● フォーカス:サウンドの鮮明度［1 ～ 10］
● WOW : SRS、TruBass、Focus の3 つの技術を融合した設定［1 ～ 7］
● Defi nition：広域の音を補正する［1 ～ 10］
  + フェードイン: 小さい音量で再生を開始し、徐々に音量が大きくするように設定できます。再生したときに突然の大音量を防ぐことができます。

- 順位設定: 楽曲に自分の評価を、★の数（★～★★★★★）で設定します。
- 検索速度: 早送り／巻き戻しの速度を設定します。
  ［2X（2 倍速）/4X（4 倍速）/5X（5 倍速）/10X（10 速）/20X（20 倍速）］

- 歌詞の表示: 音楽ファイルに歌詞情報がある場合のみ、歌詞表示します。
- 繰り返し回数: A-B 区間リピートで設定した区間を何回再生するか設定します。
- 繰り返し間隔: A-B 区間リピートで設定した区間を連続再生するときの次の再生までの間隔を設定します。
- ファイルの削除: 選択した曲を削除します。(削除したファイルは元に戻りません)
- ファイル情報: 選択したファイルの情報を表示します。

ビデオ

ビデオの選択

1. メニューで [ビデオ]を選択すると、ビデオリストが表示されます。
2. ビデオリスト内で、[∴ / ∵/ ⁖ / ⁘]を押してビデオを選択し、[⁘]を押すと選択したビデオが再生されます。
   ⁖: 「上位リスト」フォルダに移動します。
   ⁘: 「サブリスト」フォルダに移動します。選択したファイルを再生します。
   ∴/ ∵ : リスト内でカーソルが移動します。

!
ビデオの再生中、画像の向きと主な方向が画面の向きによって反転します。
[ディレクトリリスト]では、フォルダごとにビデオを検索できます。
[ビデオ]モードでは、「ビデオ」フォルダ内にあるビデオファイルのみが表示されます。その他のフォルダ内の他のビデオファイルを再生するには、「ファイルブラウザ」モードを使用します。
連続再生時間:約 5 時間 - ビデオ: JPEG, 220x176@30fps, 約500Kbps / オーディオ: ADPCM, 44Khz, 128Kbps (LCD 明度 – 中、音量 20)
再生時間は、動画の長さによって変わることがあります。
サポートされるファイル形式: SMV
キャプションファイル (.smi) がある場合、iriver plus 4 を使って、ビデオファイルと一緒にそれをエンコードすることができます (ビデオとキャプションファイル名の両方が一致していることを確認してください)。
ビデオファイルを転送するときは、必ず iriver plus 4 を使ってください。さもないと、ビデオ再生中に予期しないエラーが発生します。

ビデオの再生

- [+/-]ボタンを押して音量を調整します。
- 再生中、[⁘]を押して、一次停止/再開します。
- 再生中に [∴/∵]ボタンを押すと、前/次のファイルを再生することができます。
- 再生中に [∴/∵]ボタンを押し続けると、巻き戻し/早送りができます。

ビデオ再生時 のディスプレイ表記

※動画の再生を開始すると、画面表示とボタン操作が90 度回転します。
音楽再生時とはボタン操作が異なりますのでご注意ください。

その他の機能

1. 再生中に [⁘]を長押しする、その他の機能のリストが表示されます。
2. [∴/∵]ボタンで、その他の機能を選択し、[⁘]ボタンを押すと、
   設定用のウィンドウが表示されます。
   ⁘ : 前の画面に戻ります。
3. [∴/∵]ボタンを押して機能を設定し、[⁘]ボタンを押すとその
   機能を保存/操作することができます。
   - 再生モード:通常再生・1ファイルをリピート・リピートから選択できます。
   - レジューム:ビデオが最後に再生されていた時点から再開するか、
     最初から再生するかをオン/オフにて選択できます。
   - 次のファイルを再生:ファイル名が連続した順番の場合に、
     次のファイルを再生（連続再生）するかどうかをオン/オフにて選択できます。
   - 情報:選択したファイルの情報を表示します。

写真

写真の選択

1、ホーム画面で、[画像]を選択すると画像選択方法が表示されます。

2、画像の表示方法を「すべて再生/ディレクトリリスト」より選択します。

3、ディレクトリリスト内で、[∴/∵/⁖ /⁘]を押して写真を選択し、[⁘]を押すと写真が全画面で再生されます。

[⁖] ：1つ前のメニュー画面に戻ります。

[⁘]：「サブリスト」フォルダに移動します。写真を全画面表示します。

[∴ /∵]：リスト内で移動します。

4、写真の表示中に [⁘]ボタンを押すと、スライドショーが開始/停止します。

5、写真の表示中に [∴/∵]ボタンを押すと前/次の写真を再生することができます。

> [写真]モードでは、「写真フォルダ」内にある写真ファイルのみが表示されます。
> その他のフォルダ内の写真ファイルを検索・再生するには[ファイルブラウザ]モードを使用します。
> サポートファイル形式　：　JPEG

サブメニューリスト

1. 写真の表示中に [⁘]ボタンを長押しすると、サブメニューが表示されます。

2. [∴/∵]ボタンを押してその他の機能を選び、[⁘]ボタンを押すと、設定用のウィンドウが表示されます。

[⁖]：　前の画面へ移動します

3. [∴ /∵]ボタンを押して機能を設定し、[⁘]ボタンを押すとその機能を保存/操作することができます。

- 画像表示時間：スライドショーに表示される各画像の時間を設定します。1秒/3秒/5秒/7秒/9秒/より選択できます。
- 画像の回転：回転方向を設定します。90/180/270度より選択できます。
- ファイル情報：選択したファイルの情報を表示します。

FM ラジオ

FM ラジオを聴く

手動での選局

1. ホーム画面で [FM ラジオ]を選択すると、最後に選択されたラジオ周波数が受信されます。
2. [∴/∵]を押してラジオ周波数を選択します。

> ! ラジオを聴いているとき、イヤホンはアンテナの機能をします。必ずイヤホンを接続してください　(同梱のイヤホンを使用してください。他のイヤホンを使うと、受信感度が低下することがあります)。

FM ラジオを聴く

- 聴いているときに [音量 +/-]ボタンを押すと、音量を調節できます。
- 聴いているときに [⁚]を押すと、プリセットのオン/オフを設定できます。
  ★マーク内の色が変わります。オン：色付　オフ：色無
- プリセットをオフにして、[∴/∵]を短く押して放すと、
  周波数を0.1MHz ずつ変更します。
- プリセットをオフにして、[∴/∵]を長押しすると、受信可能な放送が
  見つかるまで、自動的に周波数を変更しつづけます。
- プリセットをオンにして、[∴/∵]を押すことで、高レベルまたは低レベルのプリセットチャネルに移動します。

FM ラジオ受信時ディスプレイ 表記

その他の機能

1. 聴いているときに [:·]を押し続けると、その他の機能リストが表示されます。
2. [∴/∵]ボタンを押してその他の機能を選び、[:·]ボタンを押すと、設定用のウィンドウが表示されます。
   [·:] : 前の画面へ移動します。
3. [∴ /∵]ボタンを押して機能を設定し、[:·]ボタンを押すとその機能を保存/操作することができます。
   - 録音: 受信中の放送を録音します
     画面が切り替わり [:·]ボタンを押すと録音が開始し、同じボタンをもう一度押すと録音が停止します。
   - 予約録音: 指定した時刻にラジオ放送を録音します。
     予約オン/オフ：予約録音のオン/ オフを設定
     チャンネル選択：録音する周波数を設定
     開始時刻：録音開始時間を入力
     録音時間：10 〜 180 分（10 分刻み）
     録音周期：1 回/ 毎日/ 月曜日/ 火曜日/ 水曜日/ 木曜日/ 金曜日/ 土曜日/ 日曜日
   - FM 録音リスト: FM 録音のリストを表示します。
     [∴/∵] を押してファイルを選択し、[:·]を押して選択したファイルを再生します。
   - プリセット登録：現在受信している周波数信号をチャネルに保存します。
   - オートプリセット：受信可能な周波数信号を探し、それをチャネルに自動的に保存します。
     ＋最高 20 チャネルを保存できます。
   - プリセットリスト:保存されたチャネルのリストを表示します。
   - FM地域設定：地域に合わせて、放送周波数と段階を設定します。
     韓国/米国:87.5〜108.0MHz / 日本:76.0〜108.0MHz
     ヨーロッパ:87.50〜108.00MHz

!
録音中は音量を調節できません。
残りのメモリ空き容量または電力が不十分な場合、録音は自動的に止まります。
録音されたファイルは、以下の形式で、[録音 – FM ラジオ]フォルダに保存されます。TUNERYYMMDDXXX.WAV (YY:年、MM:月、DD:日、XXX:連番)
録音は最高3時間まで可能です。

ボイス録音

ボイス録音

1. [録音]を選択すると、本製品は,録音待機モードとなります。
2. [⁝·]を押すと録音が開始します。
3. 再度[⁝·]ボタンを押すと録音が止まり、録音されたファイルが保存されます。

!

録音中は音量を調節できません。
残りのメモリ空き容量または電力が不十分な場合、録音は自動的に止まります。
録音されたファイルは以下の形式で保存されます。
VOICEYMMDDXXX.WAV (YY:年、MM:月、DD:日、XXX:連番)
録音は最高 3 時間まで可能です。

ボイス録音時の ディスプレイ表記

その他の機能

1. 録音スタンバイウィンドウ内の [ ]を押し続けると、その他の機能リストが表示されます。
2. [/]ボタンを押してその他の機能を選び、[ ]ボタンを押すと、設定用のウィンドウが表示されます。
   [ ]: 上位リストへ移動します
3. [/]ボタンを押して機能を設定し、[ ]ボタンを押すとそれを保存/操作することができます。
   - 録音ファイル：録音リストが表示されます。
     [/]を押してファイルを選択し、[ ]を押して選択したファイルを再生します。
   - 録音品質:ボイス録音時の音声の品質を設定します。
   - 音声認識:ボイス録音中に、入力音量に従い録音を自動的に開始・終了します。

ファイルブラウザ

本製品に保存された様々なファイルを実行・管理できます。

ファイルの選択

1. ホーム画面で、[ファイルブラウザ]を選択するとフォルダリストが表示されます。
2. リスト内で [/ / /]ボタンを押してファイルを選択し、
   [ ]を押すとそのファイルが再生されます。
   : 上位フォルダに移動します。
   : サブフォルダに移動します。ファイルを選択して再生します。
   / : フォルダ内で移動します。

!

音楽フォルダ以外のフォルダ内の音楽ファイルを検索・再生するには、[ブラウザ]モードを使用します。
ビデオフォルダ以外のフォルダ内のビデオファイルを検索・再生するには、[ブラウザ]モードを使用します。
写真フォルダ以外のフォルダ内の写真ファイルを検索・再生するには、[ブラウザ]モードを使用します。

ファイルの削除

1. ファイルリスト画面で、ファイルを選択して [⁛]ボタンを押し続けると、確認メッセージが表示されます。
2. [∴ / ∵]ボタン使って [はい]を選び、[⁛]ボタンを選ぶと、本製品は選択したファイルを削除します。

設定

自分独自のユーザー環境を設定することができます。

※プリインストールされたメニュー構造は、ファームウェアのバージョンによって異なる場合があります。

設定

1. ホーム画面の [設定]を選択します。
2. [∴/∵]をクリックして希望の項目を選び、[⁛]を押すと、設定リストが表示されます。
3. [∴ /∵]を押して希望する機能設定リストを選んでから[⁛]を押すと、選択した機能設定のウィンドウが表示されます。
4. [∴ /∵]を押して設定後、[⁛]を押すと、その機能が保存されます。

現在の時刻の設定

- [現在時刻設定] を選択して、[⁛] を押します。

＊日付・時刻設定画面が表示されます。

「月」が選択されている状態で [∴ / ∵]を押して月を設定したら、[⁛]を押し、項目を「日」に移動して、[∴/∵] を押して日を設定します。

以下同様にして、年、時、分を設定します。

画面の設定

- バックライト: バックライトがオンになる時間を設定します。
- 明るさ: 画面の明るさを設定します。
- テーマ: ディスプレイのテーマを設定します。（テーマ1・テーマ2）

タイマー設定

- 自動電源オフ設定：何も操作せずに設定した時間が経過すると、
  自動で電源をオフにする設定をします。
  ［オフ／ 30 秒／ 1 分／ 3 分／ 5 分／ 10 分］
- スリープタイマー設定：設定した時間が経過すると、
  自動で電源をオフにする設定をします。
  ［オフ／ 10 分／ 30 分／ 1 時間／ 2 時間／ 5 時間］

拡張設定

- DB再作成:ファイルのデータベースを再構築します。
- デバイスフォーマット（初期化）: メモリ内の全データを削除します。
- システム情報：本製品のシステム情報を表示します。
- 設定の初期化：工場出荷時設定に戻します。

! 初期化を行う前に、PCに接続して全ての重要なファイルのバックアップを
取ることをお勧めします。削除されたファイルは復元できませんのでご注意
ください。（メモリの初期化にはE40本体を使用することをお勧めします）
初期化の開始前は、常にバッテリー残量を確認してください。

言語の設定

- メニュー言語:メニューの言語を選択します。
- 国:タグの言語を選択します。

安全のための注意事項

製品について

- 同じ画像を画面へ過度に長時間表示すると、焼き付きが生じることがあります。
- 金属 (硬貨、ヘアピンなど) または燃えやすい異物がプレイヤーの中に入らないようにしてください。
- 重い物体をプレイヤーの上に置かないでください。。
- プレイヤーが雨、飲料、薬物、化粧品、汗、または湿気によって濡れた場合は、電源を入れず、乾いた布でプレイヤーを素早く拭いてから、最寄りのiriverサービスセンターにて点検してもらってください。
  (浸水による故障は保証期間に関わらず修理代金が発生し、修理が不可能な場合もあります。)
- 湿気、埃、またはすすがある場所にプレイヤーを放置しないでください。
- 分解、修理または改造などはしないでください。
- 直射日光の下、あるいは気温が過度に高い/低い (-5℃～40℃) 場所にプレイヤーを放置しないでください。
- 磁石、TV、モニター、スピーカー、または強い磁気のある物体の近くにプレイヤーを放置しないでください。
- プレイヤーに化学物質や洗浄剤を使わないでください。
- 製品を落としたり、強い衝撃や振動を与えたりしないでください。
- 同時に複数のキーを押さないでください。
- データを送信するときは、USB ケーブルから抜かないでください。
- プレイヤーをコンピュータに接続するときは、PC背面のUSBポートを使用してください。
- 規格外のUSBポートを備えるノーブランドのPCでは、ポートがプレイヤーに損傷を与える場合があります。
- イヤホンジャックにイヤホン以外の機器は絶対に接続しないでください。
- 欠陥のあるフィルムを貼ると、タッチの感度が下がったり、画面が暗くなったりすることがあります。

その他

- 車、バイクまたは自転車に乗っているときは、プレイヤーを使用したりヘッドホン/イヤホンを扱ったりしないでください。
  危険なだけではなく、地域によっては違法になることもあります。
- 運転、ウォーキングまたは登山中にプレイヤーを使用しないでください。
  怪我の危険性があります。
- 事故が発生する可能性があるので、プレイヤーは安全な場所のみで使用してください。
- 移動中に使用するときは、危険な障害物がないかどうか確かめましょう。
- 激しい雷雨のときは電気ショックの危険があるため、可能な場合は使用しないでください。
  耳鳴りがするときは、音量を下げるか、あるいは使用を停止してください。

- 大音量で長時間使用しないでください。
- 大音量でヘッドホン /イヤホンを使用しないでください。
- ヘッドホン/イヤホンが他の物体にからまったり結びついたりしないように注意してください。
- イヤホンを付けたまま眠ったり、長時間付けたままにしたりしないでください。

問題解決

確認してください!

+ 電源が入りません。
  - バッテリー電力が残っているか確認してください。
  - USB ケーブルを使って充電し、電源を入れます。
  - 先のとがったツールを使ってリセットキーを押します。
+ USB ケーブルを使ってバッテリーを充電中、PC 上にエラーが表示されます。
  - 製品が USB ケーブルに適切に接続されているかどうか確認してください。
+ USBに接続する際にPCにエラーが発生します。
  - 製品が USB ケーブルに適切に接続されているかどうか確認してください。
+ 初期化後、容量が変わりました。
  - お使いのPCのOSによって、容量は多少変わることがあります。
+ 画面が警告なしに切れます。
  - オーディオファイルの再生時間を延ばす電力消費を節約するために、デバイスは確実に静止させてから電源を切るよう設計されている。[設定 – セットアップ画面 – 画面バックライト時間].で電源を切る前に、時間の長さを調整してください。
+ 画面が正常ではありません。
  - 画面上に異物がないか確認してください。
+ FM ラジオの受信時、ノイズが大きく受信状態がよくありません。
  - 画面上に異物がないかどうか確認してください。
  - イヤホンが差し込まれていることを確認してください。(FM ラジオ放送受信時、イヤホンはアンテナの役割をします。)
  - プレイヤーとイヤホンの位置を調整してください。
  - 近くにある電子機器の電源をオフにしてみてください。
+ 音が出ない、または大量のノイズがあります
  - 音量が「0」に設定されていないか確認してください。
  - イヤホンジャックへの接続や、挿入口に異物がないことを確認してください。
  - ファイルにエラーがないことを確認してください。

+ 本製品をコンピュータに接続できません。

- コンピュータに接続するときは、PC背面のUSBポートを使用してください。USBポートの生成電圧に違いがある場合があります。

+ ファイルが再生されない、またはいくつかのファイルイメージがぼやけている。

- ファイルの種類または画像の質によって、以下の問題が発生することがあります。
  - ●ファイルの再生が難しい、または不可能である。
  - ●本製品はファイルの問題によって誤動作する可能性があります。
  - ●本製品の画面上のイメージは、コンピューターの画面上のものと異なったように表示されることがあります。
  - ●再生速度などの、パフォーマンスの違いがある可能性があります。
  - ●仕様の違いがある可能性があります。
- ファイルを適切な形式に変換した後、再試行するか、あるいは異なるファイルを使うことをお勧めします。

著作権

iriver社は、本マニュアルに関連する特許権、商標、著作権、およびその他の知的財産を所有します。従って、本マニュアルのいかなる内容も、iriver社の同意なしに、いかなる形態または方法でもコピー、複製することはできません。本ドキュメントの一部またはすべてを使用することは、法的制裁を引き起こす場合があります。

ソフトウェア、サウンド源、ビデオ、およびその他の著作権の付いた内容は、著作権規制などの関連する条件によって保護されています。ユーザーは、本製品を使って、許可なしに著作権のあるコンテンツをコピーしたり配布したりすることに関し、法的責任を負います。

例の中で引用されているいかなる企業、組織、製品、人々、またはイベントも、実在のものではありません。

弊社は、本マニュアルによっていかなる企業、組織、製品、人、またはイベントとの関係を暗示する意図はなく、これらが暗示されるものではありません。

関連する著作権規制を順守することはユーザーの責任です。

認証

KCC / FCC / CE / CCC

グレードBデバイス (家庭用の放送および通信デバイス) は、主に家庭内での使用を目的としています (グレードB)。本製品はEMC認定されており、すべての地域で使用することができます。

登録商標

Windows 2000、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Windows Media PlayerはMicrosoft corp の商標です。

SRS WOW HD は SRS Labs, Inc. の商標です。

WOW HD テクノロジーは、SRS Labs, Inc. からのライセンスの下、組み込まれています。

免除

製造業者、輸入業者、および代理店は、怪我または不適切な使用あるいは製品の取扱を含む事故によって生じた損害に対し責任を負いません。マニュアル内の情報は、製品の現在の仕様に基づいています。

本製品の製造業者であるIriver社は、製品へ新機能を追加し、新技術を適用し続けます。すべての基準は個々のユーザーへの事前の通知なしに変更される場合があります。

弊社は製品の使用によって生じたデータ損失に責任を負うことはできません。

モデル		E40
メモリ		4GB / 8GB
主な機能	再生・視聴	音楽/動画/画像/FM ラジオ/ボイス録音

分類	項目	仕様
本体寸法	(W)X(H)X(D)mm	約93.5(H) x 46(W) x 9(D) mm
重　量		約43.7g
電　源	充電池タイプ	リチウムポリマー内蔵充電池
充電時間		[充電時間]:約2.5時間
ディスプレイ	タイプ	TFTカラーLCD
	サイズ	2 inch
	解像度	QCIF 220×176
メモリー	タイプ	内蔵メモリ
USB	インターフェイス	USB2.0
オーディオ	周波数特性	20Hz～20KHz
	イヤホン出力	15mW(L) ＋ 15mW(R)
音楽再生	対応ファイル形式	MP3(MPEG 1/2/2.5 Layer 3)、WMA、WAV、FLAC、APE
	対応レート	MP3/WMA:8Kbps～320Kbps、WAV:PCM(1411Kbps)、FLAC:0～8
	S/N比	90dB
	ID3タグ	ID3V: V2.2、V2.3
	イコライザー	プリセット:28種類 その他:カスタムEQ/SRS WOW HD/フェードイン
	リピートモード	一曲リピート/リピート/シャッフル/シャッフルリピート
	区間リピート	A-B間リピート
	学習モード	オフ・3秒、10秒、20秒、30秒、60秒、120秒、180秒
	その他	歌詞表示機能
動画再生	対応ファイル形式	SMV ※iriverPlus4にて変換
	フレームレート	30fps
画像再生	対応ファイル形式	JPEG
	最大ファイルサイズ	1000万画素
	画像表示時間	スライドショー:1/3/5/7/9 秒間隔設定
FMラジオ	周波数	76.0MHz ～ 108.0MHz
	地域	韓国/アメリカ/日本/ヨーロッパ
	アンテナ	イヤホンコード
録音	録音機能	ボイス録音/FMラジオ録音
	録音ファイル形式	WAV
連続再生時間	音楽*1	約51時間
	動画 *2	約5.5時間
表示言語	言語数	21言語(中国語は簡体/ 繁体)
対応OS	Windows	Windows 7(32bit/64bit)/Vista(32bit)/XP/2000
ボリューム	ステップ	40
環境条件	動作環境	5℃～ 35℃

*1. 128Kbps、MP3、ボリューム20、EQ Normal、画面オフの場合

*2. iriver plus4で変換したSMV形式ファイルの場合

お客様サポート

製品サポート総合案内　http://www.iriver.jp

iriver の Web サイトの「お客様サポート」には､製品別に Q&A（よくある質問）が用意されています。また、ファームウェア、ソフトウェア、取扱説明書などの最新版をダウンロードすることもできますので、問題解決にぜひお役立てください。

カスタマーサポート

①製品保証書の記入事項

本製品のパッケージには、製品保証書が同梱されております。お買い上げの際は必ず販売店より［購入日］と［販売店印］欄などの記入をお受けください。製品保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。また、製品保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください。

②修理をご依頼の前に

iriver の Web サイト（http://www.iriver.jp）の Q&A（よくある質問）をよくお読みいただき、それでも解決しない場合にはアイリバー サポートセンターまでご相談ください。お客様がプレーヤーに録音したファイルの損失ならびに障害につきましては、当社では一切その責任を負いかねますのでご了承ください。修理や点検に出す際には必ずバックアップをお願いいたします。修理や点検のためにプレーヤーが初期化される場合があります。

アクセサリー・オプション品に関するご注文は

iriver eストア　楽天市場店
http://www.rakuten.ne.jp/gold/iriver-jp/

ご購入後のサポートに関するお問い合わせは

アイリバー サポートセンター

0570-002-220 受付時間 10:00～18:00（土・日・祝祭日、年末年始を除く）

光電話・IP フォンをご利用のお客様は 03-3570-6405 へ
E-mail でのお問い合わせは､ホームページのメールフォームをご利用ください。
ホームページアドレス：http://www.iriver.jp/